

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報

第九十七號

明治三十五年六月十八日

和歌山縣

公文

○和歌山縣令第九十七號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十五年六月十四日

一那賀郡池田村大字枇杷谷

東 山田吉之助居宅東手道路限

西 葉王菊松居宅東手道路限

南 山田熊輔居宅後手小溝限

北 山田榮藏山田勝三郎居宅前道路限



一

圖

和歌山縣知事 椿 葉 一 郎

和歌山縣令第九十八號

精神病者監護法令施行細則左ノ通り相定ム

明治三十五年六月十六日

和歌山縣知事 椿 基 一 郎

精神病者監護法令施行細則

第一條 精神病者在ルトキハ監護義務者ハ左ノ各號ヲ具シ速ニ所轄警察官署ニ届出ツヘ

一 精神病者ノ本籍、住所、職業、氏名、年齢及戸主家族ノ別

二 病狀、動作ノ狀態、發病ノ年月日

三 監護義務者ノ本籍、住所、職業、氏名、年齢

四 監護義務者ノ順位關係

第二條 監護法施行規則第一條ニ依ル監護義務者順位ノ變更届書ニハ變更シタル事由並ニ變更シタル義務者ノ本籍、住所、氏名、年齢ヲ具スルコトヲ要ス

第三條 監護法施行規則第三條第四條ノ願届書ニハ第一條第一號第二號ヲ具スルコトヲ要ス

第四條 再監置ノ届書ニハ第一條第一號第二號及監置ノ方法、場所並ニ前監置ノ許可、廢止ノ年月日ヲ禁治產者監置ノ届書ニハ左ノ各號ヲ具スルコトヲ要ス

一 禁治產宣告ノ年月日、宣告裁判所名

二 親族會ノ決議書寫

縣報第九十七號

明治三十五年六月十八日

第三種郵便物認可

二一

三 後見人ノ本籍、住所、氏名及後見人タルノ証明書

第五條 市町村長ニ於テ精神病者ヲ監置スヘキ場合ノ認可申請書ニハ第一條第一號第二號ヲ具スルコトヲ要ス

第六條 監護法施行規則第七條ノ届書ニハ左ノ各號ニ依リ各其ノ事項ヲ具スルコトヲ要ス

一 監置ノ方法及場所ヲ變更シタルトキハ其ノ理由及變更シタル方法、場所並ニ年月日

二 治癒又ハ死亡シタルトキハ其ノ年月日時

三 行衛不明トナリタルトキハ其ノ年月日時及理由

第七條 市町村長ニ於テ監護スル精神病者ノ監置ノ方法、場所ヲ變更シ又ハ死亡シ若ハ行衛不明トナリタルトキハ報告又ハ通知若ハ認可申請ヲ爲ス場合ニ在テモ亦前條ニ依ルヘシ但シ精神病者ノ治癒又ハ死亡ニ關シテハ醫師ノ診斷書若ハ檢査書ヲ添付スルコトヲ要ス

第八條 監置中ノ精神病者ヲ他管下ニ移轉セシトスルトキハ願届書ニハ其ノ移轉ノ場所、年月日及理由ヲ詳記スルコトヲ要ス

他管下ニ於テ監置ノ許可ヲ受ケタル精神病者ヲ管内ニ移轉シタルトキハ願届書ニハ第一條各號ヲ具シ監置許可書ノ寫ヲ添付スルコトヲ要ス

第九條 公私立精神病院ノ建設願書ニハ左ノ各號ヲ具シ工事設計書ヲ添付スルコトヲ要ス

- ス
- 一 建設地ノ郡市町村名番地
- 二 學校、幼稚園、社寺、劇場、寄席、教會所其ノ他公共ノ用ニ供スル建築物蒸氣機ヲ使用スル諸製造所並ニ四隣人家ノ距離及見取圖
- 三 建坪數並ニ建物ノ配置ヲ見得ヘキ平面圖
- 四 四隣一丁以内ノ地勢並ニ建築物ヲ見得ヘキ略圖
- 五 病室、病室ノ構造ヲ見得ヘキ平面圖
- 六 病室、病室ヲ設クル建物ノ小屋伏圖
- 第十條 精神病院ノ病室、病室ハ左ノ標準ニ依リ構造設備ヲ爲スヘシ
 - 一 病室ノ床敷ハ地盤ヲ距ルニ二尺以上ニシテ天井ハ床敷ヨリ十尺以上ノ距離ヲ保ツコト
 - 二 病室ハ各室毎ニ面積二坪以上ノ程度ニテ堅牢ナル書壁ヲ設ケ隣室病者ト交話若ハ透見シ得サル様相當ノ裝置ヲ爲シ面積四分ノ一以上ノ窓欄ヲ設クルコト
 - 三 病室ハ一面ヲ鐵欄ト爲シ一面ハ戸又ハ障子ヲ用キ寢臺ヲ用フルモノ、外室内ニ疊チ敷キ各室毎ニ適當ナル場所ニ非常救護口ヲ設クルコト但シ病況ニ依リ敷物ヲ用キキルコトヲ得
 - 四 病室ハ各室毎ニ面積一坪半以上ノ程度ニテ一面ハ鐵欄又ハ木欄ト爲シ非常救護口ヲ設ケ一面ハ格子造トシ出入口ハ堅六尺横三尺以上ノ外開扉トシ堅牢ニ鎖鑰スヘキ裝

縣報第九十七號 明治三十五年六月十八日 第三種郵便物認可 三

- 置チナスコト
- 五 病室ハ室ノ一隅ニ糞便孔ヲ設ケ極メテ堅牢ナル構造ト爲シ床下ニ容器ヲ備ヘ運搬ニ便ナラシムルコト
- 六 病室附屬ノ看護人室ハ病室内ヲ透見シ得ヘキ場所ニ設クルコト
- 七 病室附屬ノ看護人室ハ看護ニ便宜ナル場所ニ設クルコト
- 八 病室ノ周圍ニハ幅六尺以上ノ回廊並ニ構造堅牢ニシテ空氣ノ流通光線ノ透射ニ不便ナラサル外圍ヲ設ケ奔逸逃走ノ防備ヲ爲スコト
- 九 病室ノ外圍ニハ適當ナル場所ニ出入口及非常口各一ヶ所以上ヲ設クルコト
- 十 病室附屬ノ便所ハ室内ニ臭氣ノ通セサル適當ノ場所ニ設ケ屎尿溜ハ石材又ハ着釉ノ陶器ヲ用キ周圍三尺以内ハ漆喰敷ト爲スコト
- 十一 病室ニハ適當ノ場所ニ附屬ノ遊戯室、浴場、運動場等ヲ設クルコト
- 十二 病室、病室ニハ夜間適當ノ場所ニ安全ナル燈火ヲ点スルコト
- 十三 病室、病室ニハ清潔ナル寢具ヲ備フルコト
- 十四 飲食器具ハ總テ木製ノ品ヲ用フルコト
- 第十一條 病室、病室對面ノ出入口ニハ常ニ監視人ヲ配置スヘシ
- 第十二條 病室、病室ニハ二人以上ノ患者チ一室ニ收容スヘカラス
- 第十三條 病室、病室ハ男室女室ニ區別シ男室ニ女子ノ女室ニ男子ノ看護人ヲ用フヘカラス但シ親族故舊等ニシテ止ムチ得サル事情アルモノハ此ノ限りニ在ラス

第十四條 公私立病院若クハ開業醫ニシテ精神病室ヲ設置セザルトキハ第十條ニ準據

シテ構造設備ヲ爲スヘシ但シ普通病室ト接近ノ場所ニ精神病室ヲ設クルコトヲ得ス

第十五條 自宅監置室ハ左ノ構造設備ヲ爲スヘシ但シ病狀、病者及監護義務者ノ實力ニ依

リ本條ノ制限ヲ適當ニ斟酌スルコトアルヘシ

一 監置室ハ堅牢ナル構造ニシテ一患者ニ付内容面積一坪半ヲ下ルヘカラス

二 監置室ハ床下一尺五寸以上床上天井ノ距離ヲ八尺以上トシ一面ハ格子地ト爲シ床敷

面積四分ノ一以上ノ窓牖ヲ設ケ空氣ノ流通光線ノ透射ニ便ナラシムルコト

三 監置室ハ出入口ヲ外開扉トシ鎖鑰ヲ付シ通常出入口ノ外便宜ノ個所ニ非常救難口ヲ

設クルコト

四 監置室ニハ其一隅ニ便所ヲ設クルコト但シ尿尿管ハ時々尿尿ヲ取除キ又ハ洗滌ス

ルニ便利ナル裝置ト爲スコト

本則第十條第十二號、十三號、十四號ハ自宅監置室ニモ亦之ヲ適用ス

第十六條 精神病院若ハ病室又ハ自宅監置室ノ工事竣工シタルトキハ病院、病室ニ在リテ

ハ當廳ニ監置室ニ在リテハ所轄警察官署ニ届出檢査ヲ受ケヘシ

第十七條 病室、病室又ハ監置室ニシテ病者ノ健康又ハ療養ニ害アリ若ハ危險ノ虞アリト

認ムルトキハ改造其ノ他ノ施設ヲ命スルコトアルヘシ

第十八條 本則ニ依リ當廳ニ差出スヘキ願届其ノ他ノ書面ハ總テ所轄警察官署ヲ經由スヘ

第十九條 本則第一條第十二條第十三條ニ違背シタルモノハ科料ニ處ス

○和歌山縣告示第百六十號
 縣下那賀郡池田村大字枕杷谷山田吉之助飼牛一頭本月十三日炭疽ニ罹リ同日斃死セリ
 明治三十五年六月十四日
 和歌山縣知事 橋 善一 耶

○正 誤

本年六月當縣令第八十九號發行取締規則第十條十二號中(非常二口ケ所)トアルハ(非常口二ケ所)ノ誤同第十七條七號中(鑑本)トアルハ(鑑札)ノ誤
 同縣令第九十號湯屋營業取締規則第十九條三號中營業時間內常ニ下(洗場)トアルハ(洗湯)ノ誤同二十一條中十二歲未滿ノ者及ノ下(産)ハ(禁)ノ誤
 同縣令第九十二號工事執行規定第九條三號中(五百圓)トアルハ(五圓)ノ誤
 明治三十五年六月十六日
 和 歌 山 縣

○辭 令

和歌山縣水産試驗 圖書記ヲ命ス
 月俸拾貳圓給與
 赤 阪 英 二 郎

縣報第九十七號 明治三十五年六月十八日 第三種郵便物認可 五

右六月十三日

○町村長ノ異動

○和歌山縣指令内一第ニ四六八號一
 明治三十五年六月七日明神第七一號廣崎藤田采治ヲ東牟婁郡明神村長ニ選舉ノ件
 右町村制第五十九條ニ依リ之ヲ認可ス
 明治三十五年六月十四日

○觀 測

明治三十五年六月十三日、十四日、十五日間當地氣象概況

| 種 類 | 六月十三日 | 六月十四日 | 六月十五日 |
|------|---------|---------|---------|
| 平均氣壓 | 七百五十四・九 | 七百五十二・九 | 七百四十八・五 |
| 平均氣温 | 二十二度三 | 二十度八 | 十九度六 |
| 最高氣温 | 二十七度六 | 廿二度九 | 二十度五 |
| 最低氣温 | 十七度五 | 十八度六 | 十八度五 |
| 最多風向 | 西 | 東北東 | 東北東 |

可認物便郵種三第日八月五年三十三治明

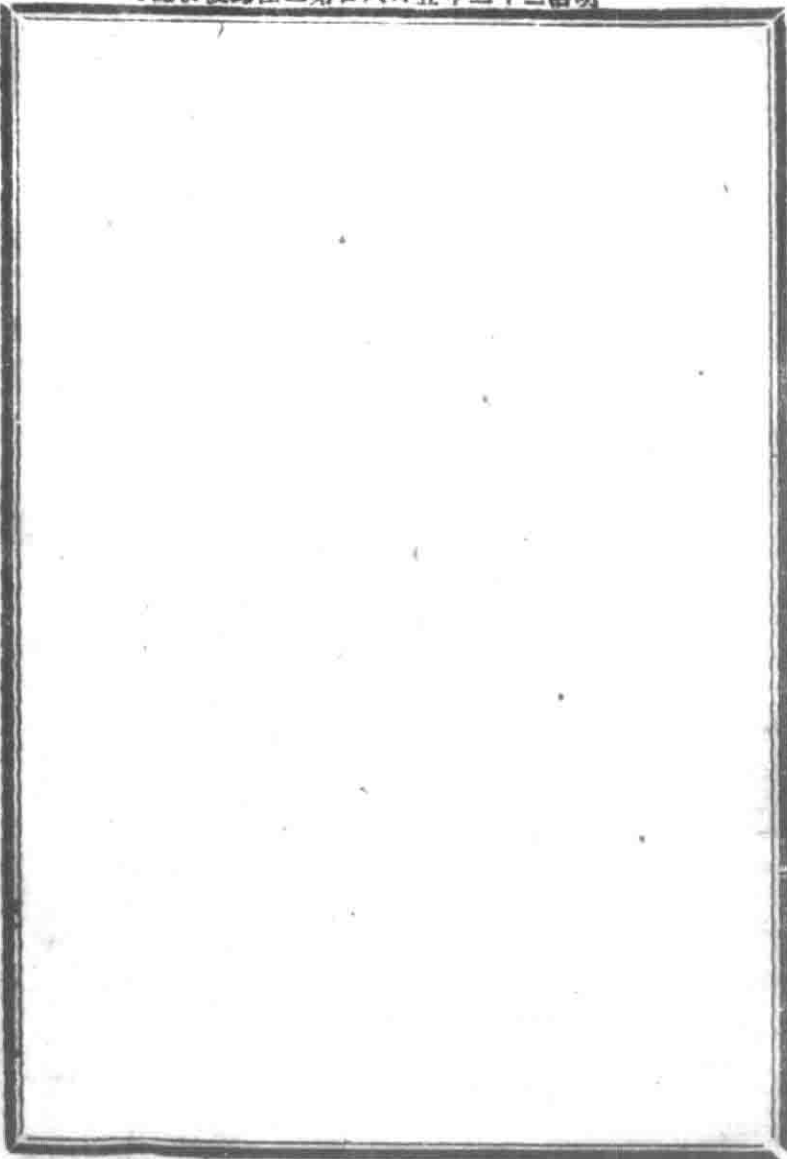
縣報第九十七號

明治三十五年六月十八日

第三種郵便物認可

六終

| | |
|------|------------------------------------|
| 平均風力 | 二米四 |
| 天候 | 曇 |
| 雨量 | 四托一 |
| 記事 | 午前八時四十五分海 上不穩着成電報着午 前七時ニ小雨斷續 |
| 平均風力 | 二米六 |
| 天候 | 雨 |
| 雨量 | 三十三托八 |
| 記事 | 降雨細大連續午後七時 半歇 |



(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十五年六月十七日印刷
明治三十五年六月十八日發行

(發行代價)
金一圓

和歌山縣

印刷人
印刷所

和歌山市拾壹番丁十三番地
和歌山市中十二番丁十三番地
和歌山縣下十三番地